

報道関係者各位

2019年3月8日
株式会社ワークスアプリケーションズ

ワークス、AWS ビジネスに最も貢献したテクノロジーパートナーとして 2年連続で「APN Technology Partner of the Year」受賞

株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸、以下 ワークス）は、アマゾン ウェブ サービス（以下 AWS）の世界的なパートナープログラムである AWS Partner Network（APN）の中で、テクノロジーパートナーの分野において国内で最高評価を受け、2年連続「APN Technology Partner of the Year」を受賞いたしましたのでお知らせします。

「APN Technology Partner of the Year」は、独立系ソフトウェアベンダーや SaaS/PaaS/IaaS/セキュリティ等を提供するベンダーを対象に、AWS での稼働実績が非常に豊富で年間を通して AWS のビジネスに最も貢献した企業に授与されるものです。

なお、ワークスは 2013 年より APN Technology Partner に認定されています。

●アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社による授与理由

AWS 上でサービスを提供いただいている APN テクノロジーパートナーとして、以下のとおり AWS を最大限に活用した開発の取り組みと年間を通じた AWS の国内ビジネスの貢献を高く評価いたします。

- ・レガシーな技術を利用していたパッケージから、クラウド上でサービスを提供するベンダーへのトランスフォーメーションを実現すべく、新機能の開発において、日進月歩で進化する多種多様な「AWS Managed Service」の活用推進に取り組んでいる。
- ・複数の AWS リージョンでサービスを運用し、2018 年もその利用規模は飛躍的に拡大し続けている。
- ・AWS 上で提供されるサービスの運用ツールの開発や、AWS サポートチームとの連携体制の強化により、日々の運用プロセスを継続的に改善し続けている。更には「AWS Managed Service」の活用推進も加わり、クラウドサービスにおける運用環境の標準化や高度なセキュリティコントロール、運用コストの削減等に成功している。



写真は、アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 パートナーアライアンス本部 統括本部長 渡邊 宗行氏（左）とともに。日本・東京にて開催された APN パートナー向けカンファレンス 「AWS Partner Summit Tokyo」内の表彰式にて。

ワークスは今後も、様々なビジネス・パートナーとの革新的・有機的な連携を促進し、お客様の IT システムや業務改革における課題解決に取り組むことで、デジタルトランスフォーメーションの実現を支援し、お客様の皆様をはじめとしたすべてのステークホルダーの共同利益向上に向けて邁進してまいります。

株式会社ワークスアプリケーションズ Web サイト <https://www.worksap.co.jp/>

- * アマゾン ウェブ サービス、AWS、AWS Partner Network および AWS Partner Network ロゴは、Amazon.com, Inc.または、その関連会社の商標です。
- * 会社名、製品名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
- * 本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通し等に関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。